

都市建設部長) 現状そのようになっていない。
丸山) 刷り込み効果を発揮するためにもデザインは統一すべきである。検討・推進を願う。
丸山) ぶんバス/日吉町コースについて、コース距離が長すぎ且つ一方方向のため利用出来ない市民の方々がいる。課題として認識しているか。都市建設部長) 認識している。

丸山) 実際に使われなければ本来の目的は達成出来たとは言えない。運行本数を調整し、両方向で運行させる等、市民本位での改善を求む。

●職員の懲罰規定について

丸山) 職員の不祥事・処分が相次いでいるが、懲罰規定が甘すぎる。常習賭博のように懲役刑を科されるものであっても、市の基準では停職止まりとなっている。基準を法的観点また民間基準等から検討し直すべきである。

総務部長) 国・都も基準の改正を行っており、いま一度基準について見直して参りたい。

その他) 職員の外部研修、広報について質問。

防災減災、ぶんバス、行財政の経営の強化を



公明党 木島 たかし

1・災害に強い安全に暮らせるまちづくりを
問) 国分寺駅南側地域はインフラ基盤の整備が遅れ、防災の観点からも整備の必要性が高い

①国分寺街道を中心とした3・4・11号線、②泉町1丁目～南町3丁目交差点までの坂道区間の3・4・3号線、③長谷戸橋～東元町1丁目～小金井市境までの3・4・4号線、④野川整備までの間の現在の橋の安全対策、⑤崖線により坂道が多いことから福祉の観点で手すりの設置、以上の改善を。

答) 一部は検討課題だが改善に向け取り組む。

2・ぶんバス「万葉・けやきルート」は来年度試験走行実現のため、課題克服に最大の努力を
問) バス停確保を①国分寺駅南口かその近辺の本町・南町地域センター②万葉(南側)とけやき(北側)を結ぶ花沢通り沿い(本町4丁目)

答) ①南口のロータリーは難しいが、駅至近の場所に設置の方向で検討中だ。②検討する。

問) 課題の回転場所確保は?

答) 万葉ルートに関しては史跡地域でもあることから、文化庁と都教育委員会と交渉を行い、市道幹1号線(四中前通り)沿いに回転場所確保に向けて理解を得つつある。けやきルート側はまだ特定に至っていない。

3・安定した市政・財政の経営を実現するため
問) 民間や近隣市との連携(公民連携)をこれまで以上に深め、市民サービスの維持向上を。市長) 重要性を認識している。推進していく。
※他に、◎市の史跡の日本遺産認定に向けて、広報等の強化による、まちの魅力発信。◎公会計改革で「財政の見える化」を質問しました。

ハラスメント防止指針 規定等早急に策定を!



国分寺政策市民フォーラム 皆川 りうこ

◆非正規雇用(嘱託、臨時)の職場環境整備
皆) 嘱託は4回更新。再度の試験により新たな職場への配属が原則だが6年目も同じ職場に配属されている事実に疑問の声あり。改善策は?
総務部長) 現在3名いる。次年度について明言

は避けるが相当の理由がない限り配置転換する。皆) 「〇〇ちゃん」と仕事中に呼び合う場面に市民より疑問視する声。総務部長) 勤務中は別で職務に専念すべき。上司のマネジメント大事。
◆ハラスメント…いじめ、嫌がらせ等(セクハラ、パワハラ、マタハラ等)のない職場作りを皆) 市役所でハラスメントの実態はあるか?

総務部長) 苦情処理委員会等の開催はない。

皆) 市の「セクシャルハラスメント苦情処理規定」に基づくこと無くなる。しかし、業務中に上司が部下を怒鳴る等のパワハラを市民が目撃している。ハラスメント対策として、加害者への対応策を。指針、規定等早急に策定しハラスメント防止の研修もこれまで以上に実施を。総務部長) 今年度中に規定等策定したい。ハラスメント研修を全職員が受講するよう取組む。

◆生きることを支える自殺対策、生活困窮者自立支援制度の周知と拡充、充実形骸化せぬよう。

◆中二の歯科検診が春秋と2回実施予定。市では3歳児の虫歯5本以上が2.2%で全体の40%と深刻な実態。今回の取り組みは重要で評価する。

◆街路樹の安全性、景観の面から適切な整備を皆) 標識が隠れる位の植栽や個人的に植栽をしたと思える不適切な街路樹もある。対応を求む。都市建設) 指導改善する。都にも改善要請する。

市民と共につくりあげる 教育行政を



国分寺・生活者ネットワーク 秋本 あすか

◆環境施策・石けん秋本H28年度グリーン購入ガイドライン対象品目への石けん追加の検討状況について、その後の進捗は。☑石けんを新たに追加する方向で庁内調整を進めている。市内各施設の石けん・洗剤の使用状況調査を実施、石けんの情報を提供して注意喚起のポスターを掲示した。指定管理者制度の運用指針においても、ガイドラインに基づく調達を遵守・促進する旨、周知を進める。秋本啓発活動の継続を願う。

◆総合教育会議と教育ビジョン秋本教育委員会と市長部局が共に議論できる総合教育会議の意義に期待する。市の開かれた教育行政に向け、活性化を望む。☑法改正の趣旨に基づき、教育委員会の領域を侵さず、意志疎通を図り連携を密にしていく。秋本教育ビジョンの実効性を重視し、会議開催を形骸化せず、市の教育についての議論を充実すべき。傍聴し易い工夫や周知等、様々な市民参加について積極的な検討を。☑議事録公開や広報にて総合教育会議の状況は広くお伝えする。会議の進捗状況を見て、開催の工夫は今後の課題とする。◆家庭的保育事業秋本新制度により家庭福祉員が市認可に移行。連携施設や代替保育の確保等、早急に整備を。また市の基幹型保育所システムを有効活用し、園同士が相互連携を深め、市全体として保育の質の向上を求める。☑基幹型保育施設との連携の中で早めの指定を進めたい。市保育大会や保育士研修、看護師や栄養士の連絡会等を通じ、情報共有を図っていく。◆その他 ファミリーサポートセンター事業について質問。

学校特別教室の エアコン設置を前向きに検討



日本共産党国分寺市議団 中山 ごう

《安心して利用できる介護保険に》

問) 介護利用料が2割負担へと倍になったことでサービス利用控えが起きていると聞いている。実態調査をするべき。

部長) 現時点でケアマネからそういった声は届いていない。今後も、連絡会などでケアマネとの連携を図り、丁寧に対応する。

問) 介護施設利用者への食費・住居費への補助(補給給付)の縮小をどのように考えるのか。

部長) 一定の収入と試算の条件を付けて、余裕のある方については補給給付を行わない、ということ。

*国が介護保険制度を改悪した中で、市民のくらしを支えることが自治体に問われている。

《学校施設改善、特別教室にエアコン設置を》

問) 東京都が2018年度までを期限として、全ての特別教室におけるエアコン設置に対して補助を拡大した。この機を捉えて設置すべき。

市長) 補助制度もよく検討して、できるだけ前向きに検討したい。

《学校施設改善、トイレの改修について》

問) 今年6小におけるトイレ改修工事の入札が不調によって来年に延期になった。二度と不調を繰り返さないように。

部長) 適切な積算に基づいた結果不調になった。あくまでも事業者の問題だと思う。

*来年には6つの小学校でトイレ改修が行われる予定。不調にならないようにできる限りの努力を

他に、国立駅北口駐輪場の廃止について質問。

第3回定例会陳情の審議結果

《継続となった陳情》

陳情第27-1号 「日本遺産」認定を求めるための整備を求める陳情

陳情第27-4号 戦争につながる安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書採択についての陳情

陳情第27-5号 国分寺市の硬式少年野球選手の育成のための練習グラウンド環境改善の陳情

陳情第27-6号 西国分寺駅東口開設を求める陳情

陳情第27-8号 人工鼻等を日常生活用具給付に追加することに関する陳情

請願・陳情の提出について

請願・陳情はどなたでも提出できます

市民の皆様への行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

請願・陳情はいつでも提出できますが、平成27年第4回定例会(11月26日開会予定)からの審議を希望する方は、11月6日(金)までに議会事務局へ持参してください。

浅川清流環境組合議会議員を選出

日野市・小金井市と三市共同でごみ処理施設を設置・運営等するための一部事務組合「浅川清流環境組合」が7月1日に設立されたので、組合議会議員として本市議会から下記の4名の議員を選出しました。

幸野 おさむ 議員、木村 徳 議員、本橋 たくみ 議員、さの 久美子 議員